



乳癌(乳房温存+センチネルリンパ節生検:ドレーンなし)

	入院日・手術前日	(術前)	手術当日	(術後)	術後1~2日目	術後3日目~
目標	・手術を受けられるように体調を整える ・手術後のリハビリを理解する	リラックスして安全に手術を受けられる	・痛みがなく安楽に過ごすことができる	・退院できる		
食事	・前日の夕食まで普通に食べられます	・朝から絶食です (水分は 時 分まで飲めます )	・病棟に帰ってきてから3時間後、看護師付き添いで水分を取ります ムセ込まなければ、水分・食事を取っていただいてもかまいません	・朝から食事が始まります 		
安静度	・病院内で自由にしてください ・病棟外に行くときはナースステーションで 行き先を伝えて下さい	・麻酔前の薬を飲んだ後は、ベッド上で安静に ください	・病棟に帰ってきてから3時間後、看護師の見守りのもと歩行する ことができます (歩行できれば病棟内の移動は制限ありません)			
トイレ		・手術室搬入時間の30分前にはトイレを済ませ てください ・午後からの手術で連絡待ちの方はナースが声 をおかけします	・手術中に尿管がはいります ・歩行できれば尿管は抜きます トイレに行きたくなったら最初は看護師を呼んで下さい			
清潔	・手術前日は除毛後に入浴してください 			・多少水がかかっても大丈夫のように、 バンドで創部を保護しています ・洗髪、シャワーに制限はありません	・主治医の許可があれば入浴もできます	
治療・処置	・手術側の腋毛を短くカットします ・手術をする側の乳房に印を付けます	・ 時 分に手術室に向かいます  ・連絡待ちの方は分かり次第お伝えしま す ・手術室に入る30分から1時間前に手術衣に着替え、 ストッキングを履きます ・手術をする側の乳房に印を付けます	・酸素マスクや心電図モニターを付けます (手術終了後~3時間) ・足を自動で揉む機械がつきます (当日歩行できるようになれば、機械とストッキングは外します)	・ガーゼ交換や消毒は必要ありません 		
内服	・普段の薬を確認して、手術に支障がなけれ ば内服していただきます ・眠れない方は睡眠剤を飲みます ・便が出にくい方は下剤を飲みます	・ 時 分に麻酔医から処方された薬を飲みます	・痛みや吐き気があれば、座薬や点滴で痛み止め・吐き気止めをします	・普段の薬を飲みます  ・痛みが続く場合には頓服で痛み止めを飲みます 		
点滴・注射	・午前中にセンチネルリンパ節生検の準備 のための注射があります ・午後、撮影に行きます (時間は当日の状況で前後します)		・手術中から点滴をします 	・朝食を半分程度食べられれば、点滴を 抜きます	・手術で摘出した標本の病理結果説明は退院後 になります	
説明・指導	・手術に関する同意書を病棟に預けていただき ます ・手術の必要物品を準備して下さい(胸帯ブラ ジャーの試着) ・看護師から入院中の生活と手術前後の経過 についてお話しします ・麻酔医より麻酔の説明があり、同意書を書い ていただきます ・手術に行く前は身につけている貴金属を外 しておいて下さい (めがね、指輪、ピアス、義歯、マニキュア など) ・リハビリ、リンパ浮腫についてのパンフレッ トをお渡しします		・手術終了直後、医師より家族に手術の結果 について説明があります	・補整下着についての説明	・看護師・医師から退院後の生活について説 明があります ・次回来院の日時は、術後1週間の間にあり ます ・退院にあたって心配なことがあればご相談 ください ・入院証明書などの書類があれば、早めに提 出してください (1階受付の2番窓口へ提出してください)	
その他	・身体計測・血圧測定 ・手術する腕の挙上計測をします ・「手術を受けられる方へ」も読んでくださ い	・ご家族は手術の30分から1時間前には病 室にお越し下さい もし来られない場合は看護師までお伝え下 さい ・ご家族は手術が終わるまで、病室か入院病 棟の談話室でお待ち下さい (不在になるときは入院病棟のナースステ ーションに申し出て下さい)	・術後当日の夕食は準備しておりません 必要であれば、家族に準備してもらうよう 依頼してください ・多く摂取すると吐き気を催す事があるの で、少量の摂取に止めてください	・手術した側の腕は、痛みがない範囲で自 由にゆっくりと動かしてください		

乳癌(乳房温存+センチネルリンパ節生検:ドレーンあり)

経過	入院日・手術前日	(術前)	手術当日	(術後)	術後1日目	術後2日~5日	術後6日~
目標	・手術を受けられるように体調を整える ・手術後のリハビリを理解する	・リラックスして安全に手術が受けられる	・痛みがなく安楽に過ごすことができる	・尿管を抜いて歩行ができる ・リハビリを始める事ができる	・ドレーンが抜去でき退院できる		
食事	・前日の夕食まで普通に食べられます	・朝から絶食です (水分は 時 分まで飲めます) 	・病棟に帰ってきてから3時間後、看護師の見守りのもと水分を取ります ムセ込まなければ、水分・食事を取っていただいてもかまいません	・朝から食事が始まります			
安静度	・病院内で自由にしてください ・病棟外に行く時はナースステーションで行き先を伝えて下さい		・病棟に帰ってきてから3時間後、看護師の見守りのもと歩行できます (歩行できれば病棟内の移動は制限ありません)				
トイレ		・手術室搬入時間の30分前にはトイレを済ませてください ・午後からの手術で連絡待ちの方はナースが声をかけます	・手術中に尿管がはいります ・歩行出来れば尿管は抜きます。 トイレに行きたくなったら最初は看護師を呼んで下さい				
清潔	・手術前日は除毛後に入浴してください 			・看護師が全身シャワー浴のお手伝いをします ・洗髪もできます ・防水テープで保護されているので、創部にシャワーの水がかかっても問題ありません	・チューブ(ドレーン)が抜けたら、自分でシャワー浴ができます ・主治医の許可があれば入浴もできます		
治療・処置	・手術側の腋毛を短くカットします	・時 分に手術室に向かいます ・連絡待ちの方は分かり次第お伝えします  ・手術室に入る30分から1時間前に手術衣に着替え、ストッキングを履きます ・手術部位に印を付けます	・酸素マスクや心電図モニターを付けます (手術終了後~3時間) ・腋の下にチューブ(ドレーン)が1本入っています ・足を自動で揉む機械がつきます (歩行できるようになれば、機械とストッキングは外します)	・ドレーンを引っ張ったり、引っかけたりしないように注意して下さい ・ガーゼ交換や消毒は必要ありません	・ドレーン排液量の経過をみてドレーンを抜きます	・ドレーン抜去後に浸出液が体外に出てくる場合があります→ガーゼを当てますので看護師を呼んでください ・その後皮下にたまる場合があります(穿刺の処置が必要になります) ・主治医の許可があれば入浴もできます	
内服	・普段の薬を確認して、手術に支障がなければ内服していただきます ・眠れない方は睡眠剤を飲みます ・便が出にくい方は下剤を飲みます	・時 分に麻酔医から処方された薬を飲みます	・痛みや吐き気があれば、座薬や点滴で痛み止め・吐き気止めをします ・内服できるようになれば痛み止めを飲んでいただきます	・普段の薬を飲みます ・痛み止めと胃薬を飲みます	 ・痛みが続く場合には頓服で痛み止めを飲みます		
点滴・注射	・午前中にセンチネルリンパ節生検の準備のための注射があり、午後、撮影します (時間は当日の状況で前後します) ・場所はPETセンターです		 ・手術中から点滴をします	・朝食を半分程度食べられれば、点滴を抜きます	・補整下着についての説明 ・手術で摘出した標本の病理結果説明は退院後になります ・看護師・医師から退院後の生活について説明があります ・次回来院の日時は、術後1週間の間にあります ・退院にあたって心配なことがあればご相談ください ・入院証明書などの書類があれば、早めに提出してください(1階受付の2番窓口へ提出してください)		
説明・指導	・手術に関する同意書を病棟に預けていただきます ・手術の必要物品を準備して下さい(胸帯ブラジャーの試着) ・看護師から入院中の生活と手術前後の経過についてお話しします ・麻酔医より麻酔の説明があり、同意書を書いていただきます ・手術に行く前は身につけている貴金属を外しておいて下さい(めがね、指輪、ピアス、義歯、マニキュアなど) ・リハビリ、リンパ浮腫についてのパンフレットをお渡しします		・手術終了直後、医師より家族に手術の結果について説明があります	・リハビリは手術前にお渡ししたパンフレットを参照しながら実施して下さい リハビリの方法は看護師と一緒に、確認していきます ・動くときは、腋のしたのチューブに気をつけてください			
その他		・ご家族は手術の30分から1時間前には病室にお越し下さい。 もし来られない場合は看護師までお伝え下さい ・ご家族は手術が終わるまで病室か入院病棟の談話室でお待ち下さい (不在になるときは入院病棟のナースステーションに申し出て下さい)	・術後当日の夕食は準備しておりません 必要であれば、家族に準備してもらうよう依頼してください ・多く摂取すると吐き気を催す事があるので、少量の摂取に止めてください	・術後4日目から腕を上挙げる訓練を開始する予定です ・術後5日目~上肢挙上を測定します(術前の10cm以内が目標) ・手術後補整製品のパンフレットを紹介します			